

令和元年度 事務事業評価シート

事務事業名		したまち台東芸能文化連絡会					所管	文化産業観光部 文化振興課		
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	129	計画事業名	芸能文化の保存と発信			事業の開始・終了年度		
	長期総合計画体系	[基本目標] 活力にあふれ多彩な魅力が輝くまちの実現 [施策] 28 文化資源の保存・継承・活用					[事業開始] 平成17年度 [終了予定] - 年度			
	根拠法令等	その他	〔法令等名〕		なし					
	事業対象	直接の対象 : 芸能文化関連団体 最終的な対象 : 一般区民及び来訪者								
	事業目的	区内の芸能文化関連団体の連携を図り、共にPRを行うことで、芸能文化の一大中心地である台東区の魅力を広く発信する。また、演劇・落語・漫才等の実演演芸をDVDに記録・保存し、継承・発信する。								
	事業内容 [H30年度]	区内の芸能文化関連団体を中心に構成する「したまち台東芸能文化連絡会」を開催し、各団体の公演スケジュールを掲載するパンフレットを年2回作成し配布した。(7月・1月、各30,000部) 台東区にゆかりのある演劇・漫才・落語などの芸能文化の実演を記録したDVD「台東芸能文庫」を100枚制作し、区立図書館での貸し出しや浅草文化観光センターでの放映(平成31年1月11日～2月7日)を行った。								
	委託の有無	一部委託	委託内容		DVD出演委託、DVD撮影・編集委託、DVDデザイン・プレス委託					
補助金の有無	なし									
事務事業の実績	種別	指標の名称	単位	R2年度	H28年度	H29年度	H30年度			
				目標値	実績	実績	実績	目標値	達成率	
	活動指標	DVD制作数	種類	1	2	2	1	2	50.0%	
		パンフレット制作部数	数	-	31,000	30,000	30,000	-	-	
	成果指標	DVD貸出件数	件	110	120	134	139	110	126.4%	
		パンフレット配布先件数	件	-	89	92	95	-	-	
	決算額 (単位:千円)				H28年度		H29年度		H30年度	
					2,082		2,171		1,482	
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)			6,242		5,028		4,408	
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			2,070		2,146		1,456	
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			13		26		26	
		総経費			8,325		7,200		5,890	
財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			0		0		0		
	その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			0		0		0		
	一般財源(区負担額)			8,325		7,200		5,890		
課題及び今後の進め方	「台東芸能文庫」の区立図書館での貸出件数は増加傾向にあるが、より幅広い地域や年齢層へ発信する必要があるため、効果的な方法について検討していく。									
評価の視点	評価	評価の理由								
	必要性	3	区内の芸能文化関連団体と連携し、本区の芸能文化を記録・保存し、継承・発信するという事業目的は公共性が高く、区が主体となって行う必要がある。							
	効率性	3	「台東芸能文庫」の出演者は、連絡会の構成団体からの推薦者であるため、事業を円滑に遂行することができる。また、事業目的に賛同していただいたうえでの出演のため、出演料コストを抑えることができている。							
	手段の適切性	3	「台東芸能文庫」の収録・編集は、専門的知識・技術を要することから業務を委託している。また、完成した「台東芸能文庫」は区立図書館で貸し出しに供することにより継承につなげることができている。							
	目的達成度	4	区立図書館での「台東芸能文庫」の貸出件数は目標を達成することができた。また、貸出件数は増加傾向にあり、台東区の芸能文化の保存と発信につながった。							
[総合評価] ※上記4つの視点を踏まえ、事業全体を評価。区民生活への影響を十分考慮すること。						今後の方向性				
演劇、落語、漫才など芸能文化が集積している本区にとって、これらを記録・保存、継承していくことは、区民がその文化に触れる機会の創出及び本区の文化振興に繋がる。一方で、芸能文化の発信という目的の達成に向けて、より効果的な取組みとして「江戸まちたいとう芸楽祭」事業との連携を図っていく。						維持		拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		